中学歴史プリント（書き取り）
古墳時代 No.6

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／20

1. 4世紀から7世紀にかけて近畿地方を中心に勢力を広げた勢力を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 5世紀後半にヤマト政権の最高権力者が用いた称号を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
3. 6世紀半ばに、日本の欽明天皇へ仏像や経典を贈り、仏教を公式に伝えた百済の王は誰？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
4. 世界遺産にも登録されている、日本最大規模の大仙古墳が位置する都市はどこ？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
5. ヤマト王権の支配力が拡大する中、全国に広まった巨大な墳墓の形を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
6. 中国の歴史書『宋書』に記されている、ワカタケル大王（雄略天皇）と同一人物と考えられる王を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
7. 5世紀ごろ、日本へ移り住み、高度な技術や文化を伝えた人々が由来した朝鮮半島の国家を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
8. 埼玉県行田市の埼玉古墳群のひとつで、金象嵌の銘文が刻まれた鉄剣が出土したことで知られる古墳は何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
9. 5世紀ごろ、渡来人によって大陸から日本へもたらされた、記録を可能にする文字体系を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
10. 3世紀後半から奈良盆地を中心に広がり、各地の豪族を従えて日本列島の広範囲に勢力を及ぼした政治連合は何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
11. 5世紀ごろ、日本に漢字や経典を伝えたとされる、百済から来た人物は誰？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
12. 仏教を深く信仰し、政治や文化に取り入れることで、新しい文明の定着に努めた人物は誰？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
13. 6世紀、百済から日本へ正式に伝えられ、日本の政治や文化に大きな影響を与えた宗教を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
14. 日本各地で首長の墓が作られ、広い範囲で勢力を広げていた当時の政治的なまとまりを何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
15. 稲荷山古墳などの出土品に名前が刻まれ、その支配が九州から関東まで及んでいたとされる大王は誰？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
16. 古墳の内部に死者の権威を示すために納められた鏡などの品々を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
17. 円形と方形を組み合わせた鍵穴のような形をしている、古墳時代に作られた日本最大規模の墓を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
18. 6世紀、日本への仏教伝来に際して、その導入に賛成した有力な豪族は誰？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
19. 中国から軍事的な指揮権を認められ、国内での権力強化を図った王たちの総称を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
20. 埼玉県稲荷山古墳から出土した鉄剣に、その名が刻まれているヤマト王権の最高権力者は誰？ ＿＿＿＿＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「古墳時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.6 古墳時代

言えた　／20

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	ヤマト王権は、近畿地方を中心に各地の豪族と連合して国内を統治する政治組織です。	ヤマト王権	□
2	この時期の最高権力者は「大王（おおきみ）」という称号で呼ばれ、各地の豪族を従えて国を治めました。	大王	□
3	聖明王は、外交的な贈り物として仏教の教えを選びました。	聖明王	□
4	大阪府堺市にある大仙古墳は、日本最大級の前方後円墳として知られており、周囲の古墳と共に「百舌鳥・古市古墳群」を構成しています。	大阪府堺市	□
5	前方後円墳は、四角い「前方部」と円形の「後円部」を組み合わせた特徴的な形状で、規模の大きさはそのまま権力の大きさを表していました。	前方後円墳	□
6	中国の歴史書である『宋書』には、倭国の王の名前が記されており、その中の「武」は、国内の遺跡から発見された鉄剣の銘文にある「ワカタケル大王（雄略天皇）」のことだと考えられています。	倭王武	□
7	百済から移り住んだ渡来人は、先進的な技術を持った職人や学者、僧侶などでした。	百済	□
8	稲荷山古墳は、埼玉県行田市の埼玉古墳群にある前方後円墳です。	稲荷山古墳	□
9	漢字は、渡来人によって『論語』などの書物とともに日本へ持ち込まれました。	漢字	□
10	ヤマト王権は、現在の奈良県周辺を拠点とし、強大な力を持った豪族の連合体です。	ヤマト王権	□
11	王仁は伝説的な人物として『古事記』や『日本書紀』に記されており、百済の王から日本へ派遣されたとされています。	王仁	□
12	聖徳太子は仏教の教えを「和」の精神として政治の基礎に据えました。	聖徳太子	□
13	仏教の伝来は単なる宗教の広まりにとどまらず、新しい文明の到来を意味しました。	仏教	□
14	ヤマト王権は、古墳の築造や鉄製品の供給などを通じて各地の豪族を統制しました。	ヤマト王権	□
15	「ワカタケル大王」の名は、埼玉県と熊本県の古墳から出土した鉄剣・鉄刀に象嵌で記されています。	ワカタケル大王	□
16	銅鏡、勾玉（まがたま）、鉄製の武器や農具などが代表的な副葬品です。	副葬品	□
17	前方後円墳は、円形と方形を組み合わせた日本独自の形状で、大和地方を中心に全国各地へ広がりました。	前方後円墳	□
18	蘇我氏は、百済から伝わった仏教の持つ高度な知識や技術にいち早く目をつけました。	蘇我氏	□
19	宋書という中国の歴史書に登場する「讃・珍・済・興・武」の5人の王を指します。	倭の五王	□
20	ワカタケル大王は、当時のヤマト王権の最高権力者で、一般に雄略天皇と同一人物であると考えられています。	ワカタケル大王	□

言えなかった用語ノート